

平成30年度 知事賞 受賞チーム一覧

【① 第38回全国豊かな海づくり大会開催・行幸啓対応チーム】

「明治150年記念 第38回全国豊かな海づくり大会～高知家大会～」について、関係機関と連携して万全の準備を行い、水産資源や自然環境を守り育てることの大切さと自然や歴史・文化・食など本県の魅力を強力に発信するとともに、平成最後の三大行幸啓として全国的にも注目を集めた大会の成功と地方事情御視察の円滑な実施に貢献

【② 明治150年記念事業チーム】

子どもたちの志を育むフィールドワークの実施や創意工夫を凝らした明治150年記念式典の開催などにより、未来を切り拓く人材の育成や自らの志について考える機会の創出に貢献

【③ 災害時の市町村情報連絡員チーム】

平成30年7月豪雨及び引き続き台風の発生に際して、宿毛市や大月町、安芸市など大きな被害のあった市町村のほか派遣を要する多くの市町村における情報連絡員として、被災情報の収集や県との連絡調整の窓口として活動し、県及び市町村の迅速な災害対応や復旧に貢献

【④ 平成30年7月豪雨被災地支援チーム】

平成30年7月豪雨に際して、被災地からの派遣要請に基づき、保健師などによる支援体制を迅速に構築するとともに、岡山県及び広島県において避難所の環境整備や避難者の健康管理を行うことなどにより、被災地の復旧に貢献

【⑤ 地域福祉政策課 地域福祉推進チーム】

平成30年7月豪雨に際して、市町村との緊密な情報共有や内閣府との協議を行いながら状況を注視し、災害救助法を最適なタイミングで適用することで市町村負担を軽減するとともに、義援金窓口を設置するなど被災地に寄り添う支援に貢献

【⑥ 国際交流課 国際交流チーム】

太平洋島嶼国との緊密な協力関係の構築に向けた国の取り組みを支援するために、ミクロネシア連邦大統領とともに代表を務める「太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク」を設立し、島嶼国との友好交流及び産業交流の推進に貢献

【⑦ 地産地消・外商課 食品加工推進チーム】

HACCPが法制化されるなど食品の製造に求められる生産管理基準が高度化する中、県食品産業協議会や県食品衛生協会との協働により、県内食品加工事業者らの商品開発・改良や生産管理高度化などに対する支援に粘り強く取り組み、食品分野の地産の強化に貢献

【⑧ 交通運輸政策課 広域交通担当チーム】

本県の航空ネットワークの拡充に積極的に取り組むことで、本県初のLCC航空路線の2路線同時就航に結びつけ、首都圏や関西圏へのアクセス向上による県民の観光や帰省、交流人口の拡大など県経済の発展に貢献

【⑨ 企業立地課 大型工場跡への企業立地推進チーム】

ルネサス高知工場の閉鎖後も従業員の雇用を第一に承継企業の確保に全力で取り組み、県と香南市による誘致活動をきっかけとして丸三産業との進出協定締結に至り、約100名の新規雇用の創出など香南市をはじめとした地域振興に貢献

【⑩ 「志国高知 幕末維新博」入館者数目標達成チーム】

「志国高知 幕末維新博」を円滑に開催し、各種イベント・特別企画による盛り上げや効果的なプロモーション・セールスにより、博覧会場全体の入館者について年間目標173万4千人を超える180万8千人を達成するとともに、開催期間通算で334万人を達成し観光振興に貢献

【⑪ Next次世代推進チーム】

AIやIoTなどの最先端技術を既存技術に融合させる「Next次世代型こうち新施設園芸システム」に挑戦するため、産学官連携協議会を設置し国内外の研究者からの協力を得て取り組みを進め、内閣府の交付金採択を勝ち取り、今後の挑戦への可能性を拓くことに貢献

【⑫ 林業大学校】

県立林業大学校の運営を軌道に乗せるとともに、行幸啓にあたっては授業内容を柔軟に見直し、CLTの模型制作の実習を両陛下に御覧いただくなど、全国に森林や木造建築の社会的意義及び同校の存在を広く発信し、森林、林業及び木材産業の振興に貢献

【⑬ 水産流通課 輸出振興チーム】

漁協や養殖関係企業などに呼びかけて水産物の輸出に取り組む県内初の組織を立ち上げ、関係機関と連携して輸出に係る基本事項の習得から市場調査、国際見本市の出展及びHACCP導入手続など幅広い支援を行い、県産水産物の本格的な輸出振興の基盤強化に貢献

【⑭ 安芸土木事務所】

平成30年7月豪雨に際して、安芸川及び伊尾木川流域において過去最大級の出水被害が発生している中、地元建設事業者らと協力して応急工事を実施し市街地への洪水の流入を回避するとともに、道路崩壊及び崩土などに迅速に対応し早期の通行確保に貢献

【⑮ 会計管理局イントラリニューアルチーム】

会計事務の根拠や考え方を一括整理しハンドブックなどの電子版を使いやすく工夫するなど、会計管理局イントラを大幅にリニューアルし、情報提供ページから会計事務支援ツールへとバージョンアップさせ、職員の事務処理能力の向上とチェック体制の強化に貢献

【16 オーテピア開館チーム】

新図書館等複合施設「オーテピア」の竣工後、開館に向けた準備を円滑に進めるとともに、開館後は各種広報や講演会の開催など積極的な取り組みにより、図書館行政の振興及び県民の科学への興味・関心の向上に貢献

【17 監査委員事務局】

定期監査における各機関の事業説明に関して、重点事業の進捗状況などPDCAサイクルをより明確にするため、監査資料及び決算審査資料の様式を抜本的に改正し、全庁的な事務の改善と監査の充実に貢献